

平成29年度 単位 施策評価表 補表

施策	6402 新産業創出の推進		
区分	妥当性	妥当	新製品・新技術の開発の支援等により、地域ブランド化、新産業創出を図る施策であり妥当である。
	コスト削減の余地	有	経常経費の削減に努めていく必要がある。
	受益者負担	適正	事業者の主体的かつ独自性の高い取組を支援するものであり、適正である。
	上位貢献度	有効	市内中小企業者への支援施策である本事業は、新産業の創出を図り、基本施策への貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	
	成果向上の余地	有	創業、ビジネスマッチング、6次産業化等への支援を行うことにより成果向上の余地がある。
内部評価 【H29年度分】	貢献度		
	達成状況		
	課題		
	取組方針		
内部評価 【前期5年分】	貢献度		本市の中小企業・小規模企業は、地域経済を支え雇用を創出するなど重要であり、本単位施策の実施は、上位施策の雇用の創出にも大きな役割を担っている。
	達成状況		本市の新製品等開発支援事業の支援を受けた事業者が、その支援を受け開発した新商品により、栃木県のレッツBuyとちぎ(新商品等調達・販路開拓支援事業)の認定を受けるなど、達成度は高いと考える。
	課題		農業、商業、工業のそれぞれの産業が持つ技術、ノウハウを活かした地域ビジネスが展開できるような支援が必要である。また、各支援事業の内容の見直しも必要である。
	取組方針		「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」に基づき、農商工連携の取り組みを推進します。また、各支援事業の内容の見直しと併せ中小企業者の販路の開拓及び拡大のための支援も考えたい。